



3月27日、鳥羽マルシェで和具浦産エコラベル認証（MEL認証）ワカメの一般販売開始のセレモニーが行われました。

鳥羽磯部漁業協同組合代表理事の永富洋一組合長は「エコラベルがワカメで認証されたのは世界初のこと。これをきっかけに和具浦のワカメの味を多くのかたに知ってもらいたい」と話しました。

セレモニー後に試食会も行われ、ワカメを食べたお客様は「歯ごたえが良く味も濃くておいしかった」と感想を話してくださいました。

エコラベルワカメがマルシェで初売り



4月2日、新型コロナウイルス感染症予防に役立て欲しいと鳥羽青年会議所から消毒用アルコール製剤を寄贈していただきました。

奥村一仁理事長は「事業も自粛せざるを得ない状況で何ができるのかを考えた結果寄贈に至った。鳥羽の未来を担う子どもたちの笑顔のために使っていただきたい」と思いを話してくれました。

アルコール製剤は鳥羽青年会議所のメンバーにより学校、保育所、放課後児童クラブへ届けられました。



3月30日、絵本作家であそび作家の浦中こういちさんが市長室を訪れ、幼児の造形遊びを紹介する書籍「1年中作れる! 0~5歳児の製作・造形あそび」を寄贈していただきました。

著書の中で、市内5か所の保育所で行った木育教室での木のメダルやぽっくり作りの様子も紹介されており、そのお礼として本を寄贈していただくことになりました。

中村市長は「有効に活用したい」とお礼を述べ、浦中さんは「子どもたちのやってみたいという気持ちや可能性を引き出すきっかけになれば」と話しました。

あそびの本を寄贈していただきました



3月30日、市教育委員会は、小説『潮騒』執筆のため神島を訪れた三島由紀夫と神島の人々との交流や、神島を愛した三島の想いを後世に伝えるため、図録「三島由紀夫と神島 - 『潮騒』をめぐる人々」を刊行しました。

この図録では、三島と神島灯台の人々との書簡の写真や、神島で撮影された三島の写真や三島が記した神島に関するエッセイなどがまとめられています。

市内では図書館でご覧いただけます。

アルコール製剤を寄贈していただきました

三島由紀夫と神島の図録完成